

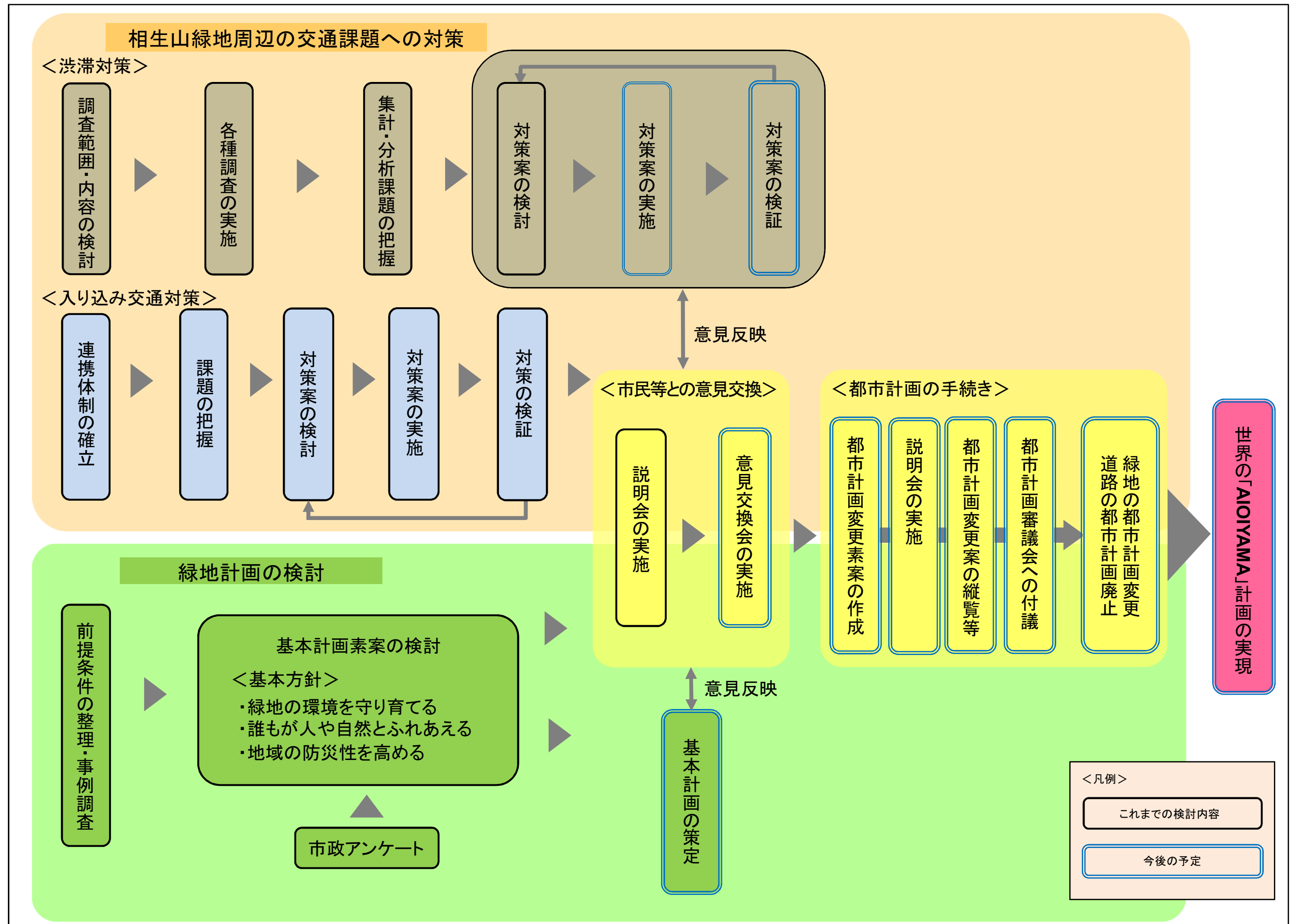
世界の「AIOIYAMA」プロジェクト検討会議（第 13 回）

日 時：平成 31 年 2 月 12 日

場 所：本庁舎 2 階 第 1 会議室

< 議 題 >

- 1 平成 30 年度の検討状況について
 - 2 平成 31 年度の検討予定について
- } 【資料 1、2】
- 3 説明会の結果報告・意見交換会について【資料 3、4】
 - 4 要望・提案等について【資料 5】
 - 5 その他
・次回の検討会議について



平成30年度の検討内容及び平成31年度の検討予定

	平成30年度の検討内容（右上数字は予算額）		平成31年度の検討予定（右上数字は予算案額）	
道路事業廃止 作業部会	＜渋滞対策＞	7,000 千円	＜渋滞対策＞	124,300 千円
	【渋滞対策案の作成】 ・関係機関との協議や地元説明を行い、渋滞対策案として取りまとめた ・渋滞対策案を作成し、地元や市民団体等の住民を対象とした説明会や意見交換を行った		【交差点改良の詳細設計】 ・渋滞対策案を基に、交差点改良のための詳細設計を行う（野並交差点エリア、島田交差点エリア） 【交差点改良工事】 ・野並交差点エリアにおいて交差点改良工事を行う	
緑地整備 作業部会	＜緑地計画の検討＞	6,200 千円	＜緑地計画の検討＞	10,300 千円
	【基本計画の策定に向けた検討】 ・現況の立体模型を作成するとともに、緑地全体のコンセプトと基本的な考え方を検討し、基本計画の素案として取りまとめた ・基本計画の素案を基に、地元や市民団体等の住民を対象とした説明会や意見交換を行った		【基本計画の策定に向けた検討】 ・住民や市民団体等と意見交換を重ねるとともに、障害者団体や有識者からの意見を踏まえ、基本計画素案を修正する ・緑地の運営管理やユニバーサルデザインの導入等について検討する	
交通対策 作業部会	＜入り込み交通対策＞	11,600 千円	＜入り込み交通対策＞	1,600 千円
	【入り込み交通対策の検討等】 ・山根学区交通対策協議会を開催し、入り込み交通対策について協議した ・これまでに実施した対策や効果検証について、地元や市民団体等の住民を対象とした説明会や意見交換を行った 【対策の実施】 ・速度抑制対策工事（車道幅員の縮小化、交差点ハンプ設置、狭さく設置、交差点のコンパクト化）を施工した 【効果の検証】 ・対策工事の効果を検証した結果、対策箇所において車両のスピードが抑制されたが、対策実施範囲内の交通量に大きな変化はなかった		【入り込み交通対策の検討等】 ・山根学区交通対策協議会を開催し、入り込み交通対策について協議する 【交通状況調査の実施】 ・対策範囲において交通状況の変化等を把握する	

説明会の結果報告について

(1) 平成30年12月16日説明会の概要

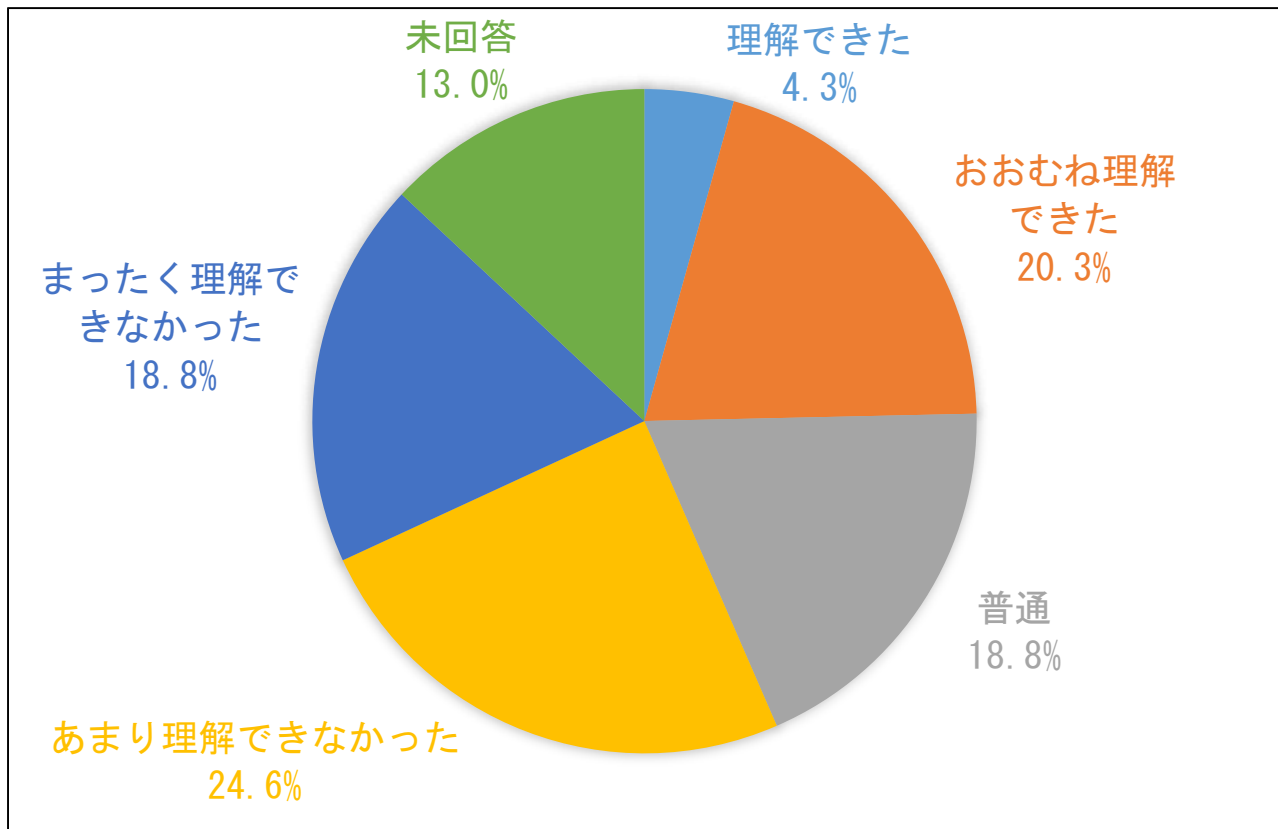
	I 部（地元代表）	II 部（地元4学区）	III 部（市民団体）
参加者数	53名	114名	88名
発言者数	10名	11名	9名
発言の概要	・この緑地計画はよいと思うが、どの程度の来園者を想定し、いつ頃着手して、完成するのか。 ・計画を進めるには市民の意見をよく聞くことが重要である。 ・防災面から、まずは園路を通すべきである。 ・道路の廃止を見直せないか。	・この緑地計画は、いつ頃着手して、完成するのか。また、どの程度の来園者を想定し、アクセス等についてどう考えているのか。 ・園路は本当に必要なのか。将来、道路として利用するのではないか。 ・渋滞対策を早くやってほしい。	・緑地計画の作成にあたっては、市民を参加させてほしい。 ・園路を繋ぐことは、道路を造ることと同じで、大きく自然を改変するのではないか。 ・緊急車両は、園路を通行するのか。 ・弥富相生山線について、まずは道路の廃止をするべきではないか。

(2) アンケートの集計結果

	I 部（地元代表）	II 部（地元4学区）	III 部（市民団体）
アンケート提出者数	31名	43名	64名
ご意見・ご要望の概要	・車で来る方が多いと思うので、地域住民への影響が最小限で済むような対策をお願いしたい。 ・緑地については良い計画なので、実現できるように進めてほしい。 ・計画のスケジュールを早く決めてほしい。 ・緑地計画を考える前に道路を通す事が大切。通してから計画を進めた方が良い。	・人と自然が共生するというテーマはいいが、この計画によって自然環境が変化しないか心配。 ・世界の相生山というのはオーバー。その影響で多くの人が来て環境破壊となっても困る。 ・計画のスケジュールを明示してほしい。 ・説明の時間が長く、質疑の時間が短い。	・道路を廃止する理由の自然を守るとの考えと今回の素案は全く矛盾するもの。 ・計画する時点で住民・市民と意見を交わすことが必要ではないか。 ・園路案は現生活道路を利用すれば良い。 ・世界の「AIOIYAMA」としているが、まずは市民・地域のための相生山ではないのか。
意見交換希望者数	7名(2団体)	21名(0団体)	49名(13団体)
意見交換の主なテーマ	・緑地計画について(園路、駐車場、消火栓等) ・渋滞対策について	・緑地計画について(施設整備、緑地の活用、自然との共生等) ・用地買収のスケジュールについて ・渋滞対策について	・緑地計画について(園路、自然保護、ホテル等) ・道路廃止について ・市民参加について

※説明会終了後、郵送やFAX等にて届いたアンケートについては、I～III部の中で一番合致すると思われるところに割り振った。

○説明内容に対する参加者の理解度について



回答内容	回答数	構成比
理解できた	6	4.3%
概ね理解できた	28	20.3%
普通	26	18.8%
あまり理解できなかった	34	24.6%
まったく理解できなかった	26	18.8%
未回答	18	13.0%
計	138	100.0%

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない。

意見交換会について

日 時	○平成31年1月～3月まで【第1回意見交換会】 ※第2回意見交換会については、平成31年4月頃から実施予定
場 所	○市役所会議室、天白区役所会議室等
目 的	○地元関係者等と率直な話し合いを重ねることで、その意見を反映した修正案を作成する。
方 法	○第1回意見交換会 ・説明会にていただいたご意見・ご要望等を報告する。 ・意見交換会の進め方について話し合う。 ・説明会にて配布したアンケートにご記入いただいた「意見交換したいテーマ」の詳細について聞き取る。 ※各団体ごとに実施するが、団体間で合意がある場合には、まとめて実施する。 ○第2回意見交換会 ・第1回意見交換会で聞き取りを実施したテーマを基に話し合い、それに対する本市の考え方を示す。 ○第3回意見交換会以降 ・意見交換により修正した案を基に繰り返し話し合う。
対 象 者	■地元代表 ・天白区を住みよくする会代議員の皆様、山根学区交通対策協議会の皆様 ■地元4学区（山根、相生、野並、高坂学区） ・天白区山根・相生・野並、高坂学区にお住まいで意見交換を希望した皆様 ■市民団体等 ・相生の里山連絡会に所属する皆様、「健康と環境を守れ！愛知の住民いっせい行動」実行委員会に所属する皆様、道路公害反対愛知県民会議に所属する皆様、相生山の自然を守る会に所属する皆様、相生山緑地を考える市民の会に所属する皆様、プロジェクト相生山に所属する皆様、相生山で遊ぼう会に所属する皆様、相生山の四季を歩く会に所属する皆様、ラブリーアース Japan に所属する皆様、プロジェクト「みんなで描こう！相生の森公園」に所属する皆様、相生山緑地自然観察会に所属する皆様、相生山緑地を愛する会に所属する皆様、相生山徳林寺に所属する皆様、上記以外で意見交換会を希望した個人の皆様
広 報	○結果報告：名古屋市HP、4学区回覧板等

要望・提案等について（平成 30 年 2 月 1 日～平成 31 年 1 月 31 日）

資料5

件 名	要 望 ・ 提 案 等 を さ れ た 方	受 理 日
① 相生山の「現在使われている園路」の地図	ラブリーアース Japan 事務局 古川善嗣	H30.2.13
② <平成 29 年陳情第 5 号> 「ヒメボタルの相生山」が世界に発信できる相生山緑地の素案づくりは「市長が廃止した理由」が市民と共有され、市民とともに作られることを求める件	相生山緑地を考える市民の会 共同代表 可知正孝、外波山節子、福井清	H30.3.9
③ <平成 29 年陳情第 6 号> 相生山緑地に園路の名の下に道路を建設しないこと。および、生物多様性が損なわれるような緑地整備をしないことを求める件	相生山の自然を守る会 代表 近藤国夫	H30.3.9
④ 第42回 健康と環境を守れ！愛知の住民いっせい行動	「健康と環境を守れ！愛知の住民いっせい行動」実行委員会 会長 野呂汎 道路公害反対愛知県民会議 代表委員 大川浩正、篠原正之 相生山の自然を守る会 代表 近藤国夫 相生山緑地を考える市民の会 共同代表 可知正孝、外波山節子、福井清	H30.4.11
⑤ 平成 30 年度 天白区を住みよくする会 要望事項	天白区を住みよくする会	H30.8.30
⑥ 市道弥富相生山線計画について	瑞穂区うるおいのある町づくりをすすめる会 代表者 会長 尾関 雅美	H30.11.13
⑦ 弥富相生山線の道路事業廃止及び相生山緑地の計画に関する説明会を受けての意見書	相生山の自然を守る会 代表 近藤国夫	H31.1.11
⑧ 世界の「AIOIYAMA」プロジェクトに関する公開質問状	相生山緑地を考える市民の会 共同代表 可知正孝、外波山節子、福井清	H31.1.21